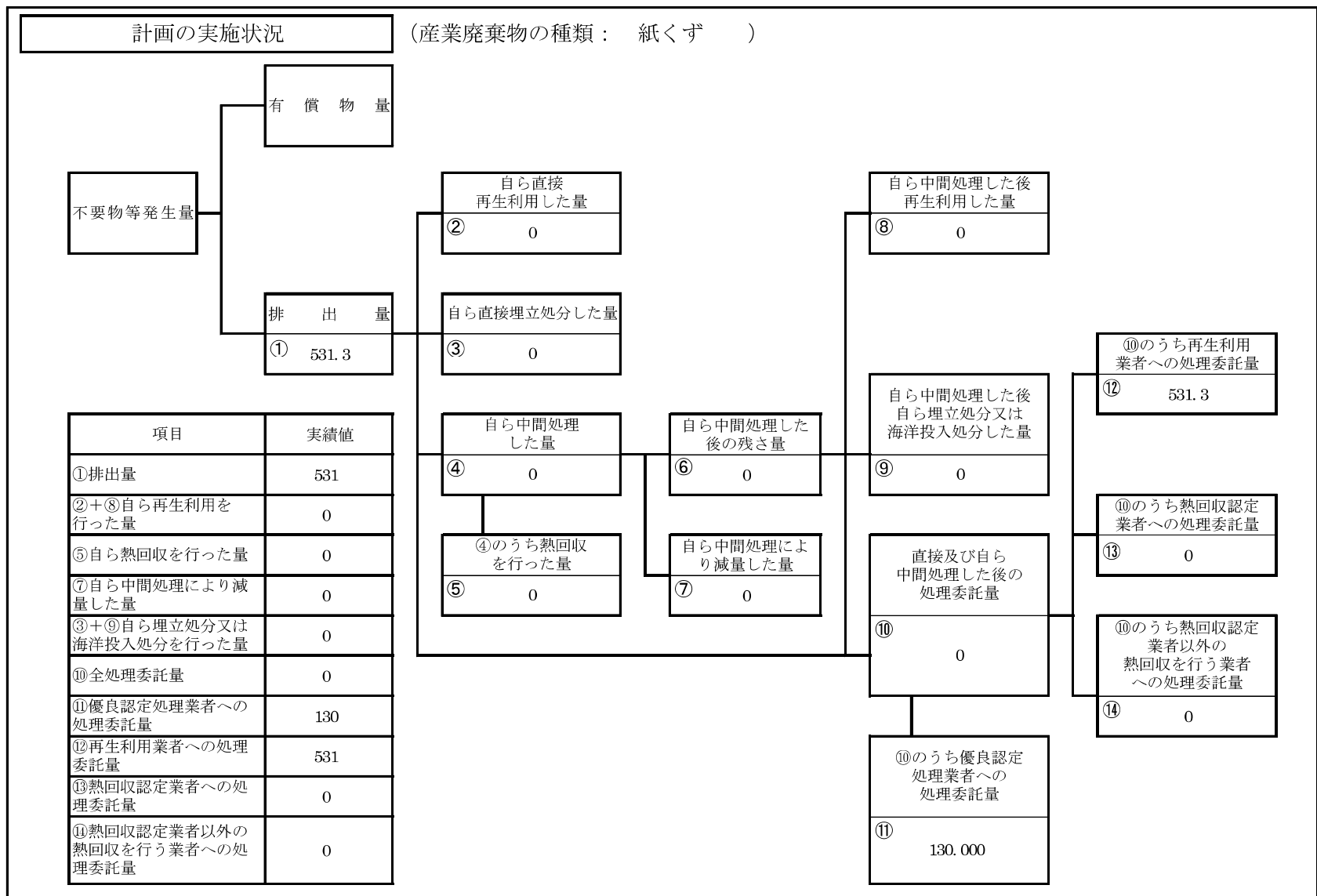


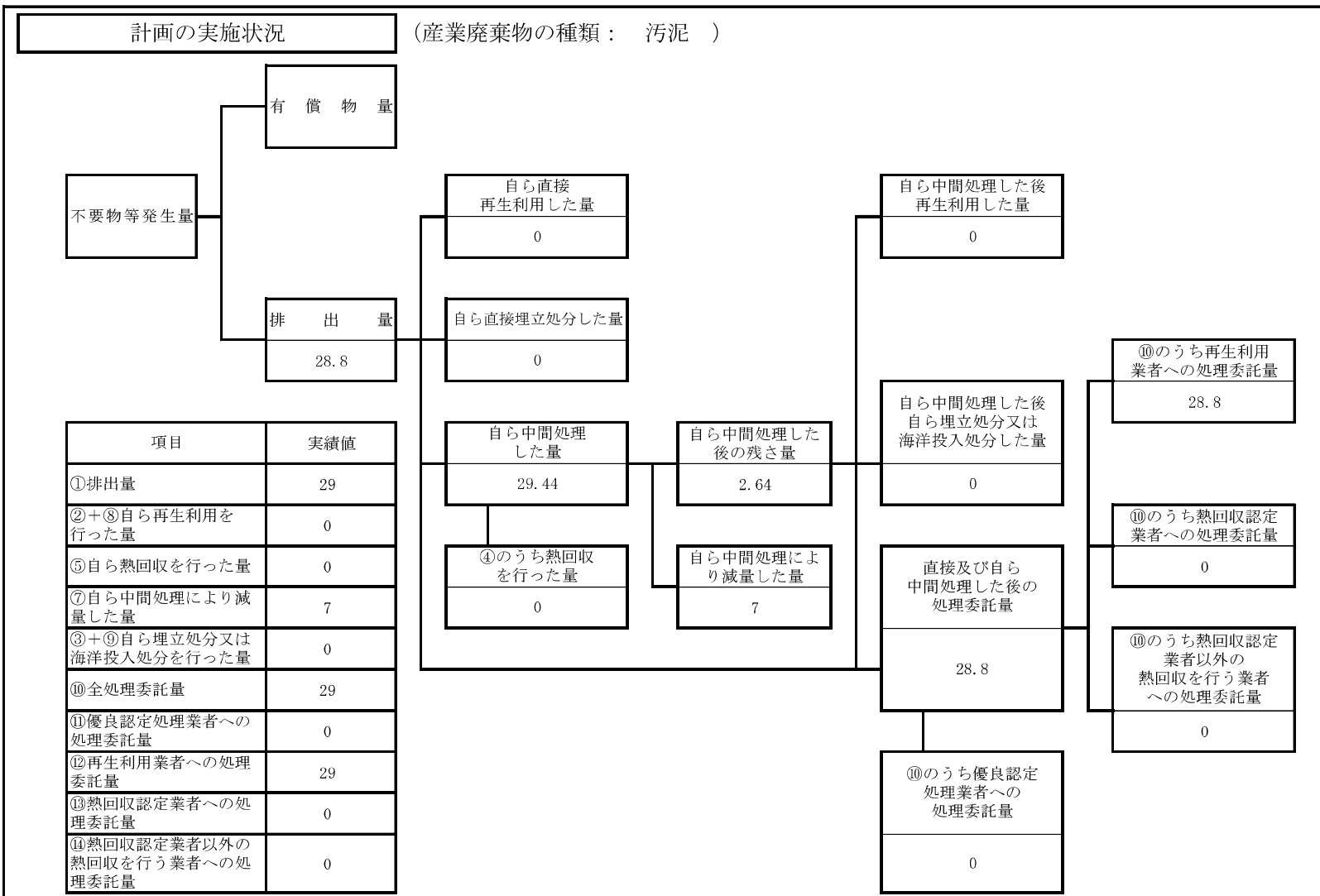
様式第二号の九（第八条の四の六関係）

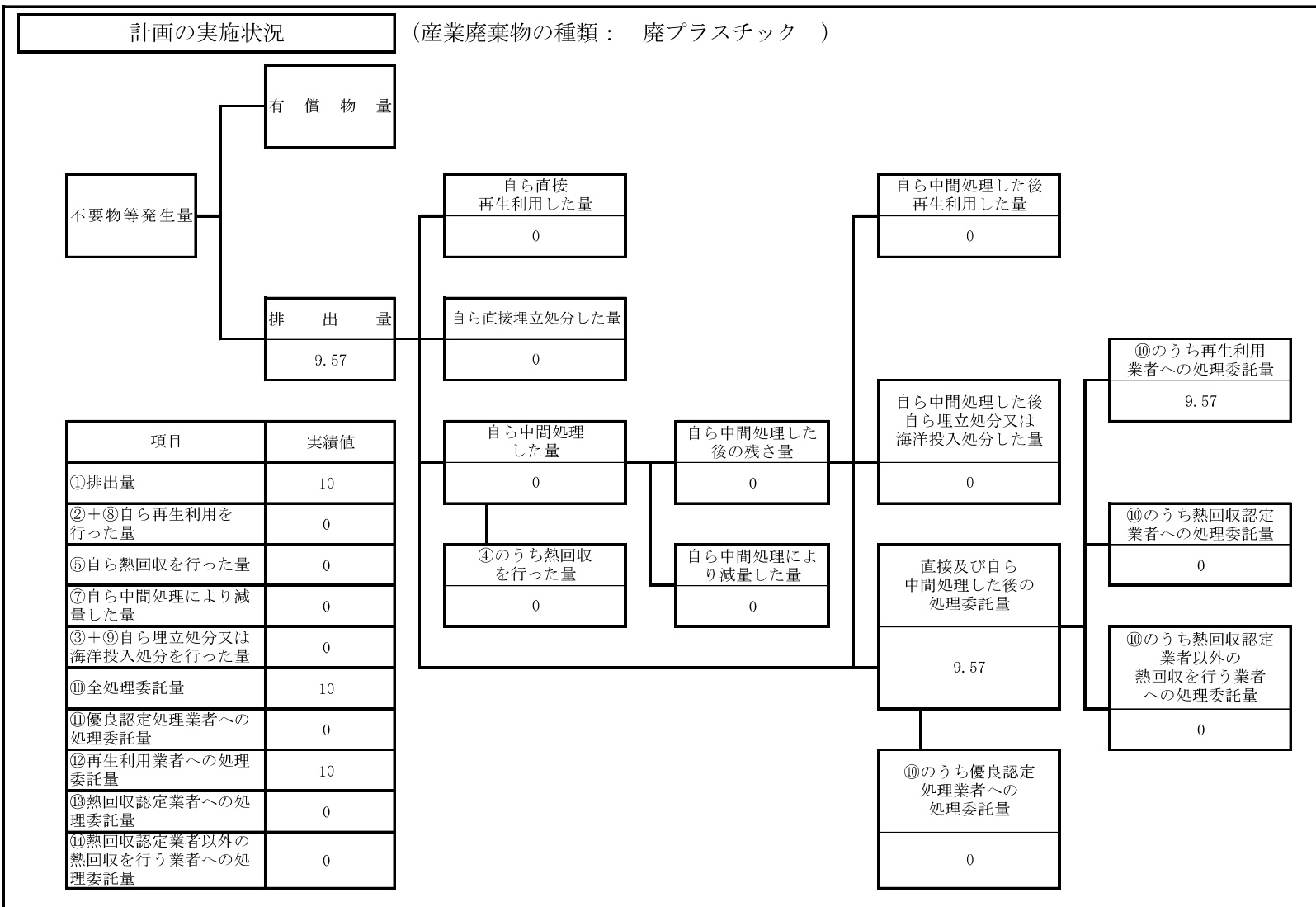
（第1面）

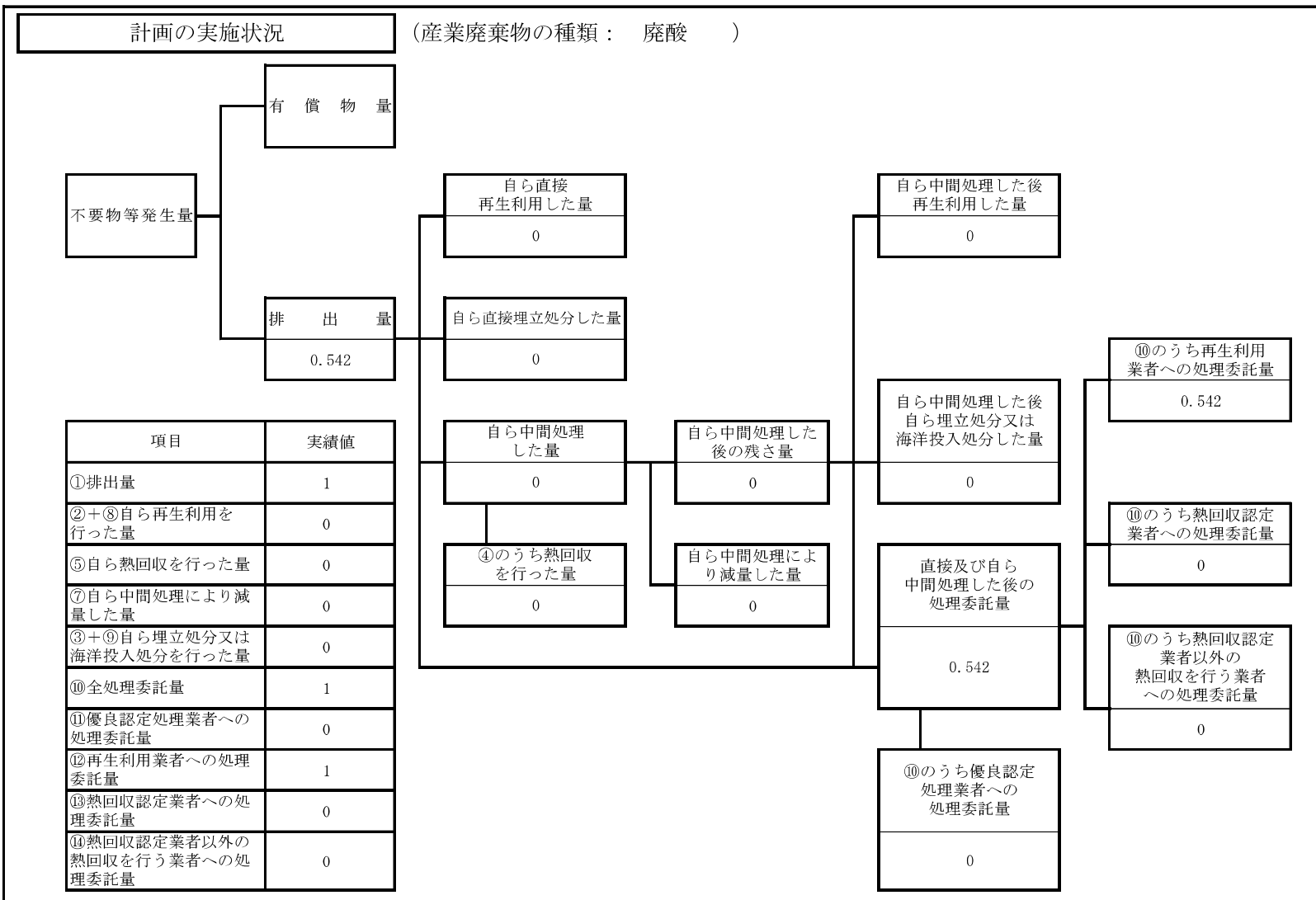
産業廃棄物処理計画実施状況報告書					
29年 6月 14日					
愛知県知事殿					
届出者					
住所 愛知県刈谷市小垣江町北高根115番地					
氏名 小林クリエイト株式会社					
代表取締役 小林友也					
(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)					
電話番号 0566-26-5390					
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、28年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。					
事業場の名称	小林クリエイト株式会社 本社工場				
事業場の所在地	愛知県刈谷市小垣江町北高根115番地				
事業の種類	15 印刷・同関連業				
産業廃棄物処理計画における計画期間	平成28年4月1日～平成29年3月31日				
産業廃棄物処理計画における目標値					
項目	前年目標値 前年資料①	目標値	項目	前年目標値 前年資料②	目標値
排出量		754.7 t	全処理委託量		754.7 t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量		0 t	優良認定処理業者への処理委託量		199 t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量		0 t	再生利用業者への処理委託量	前年目標値 前年資料②	754.9 t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	前年目標値 前年資料②	754.7 t	認定熱回収業者への処理委託量		0 t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量		0 t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		0 t
※事務処理欄					

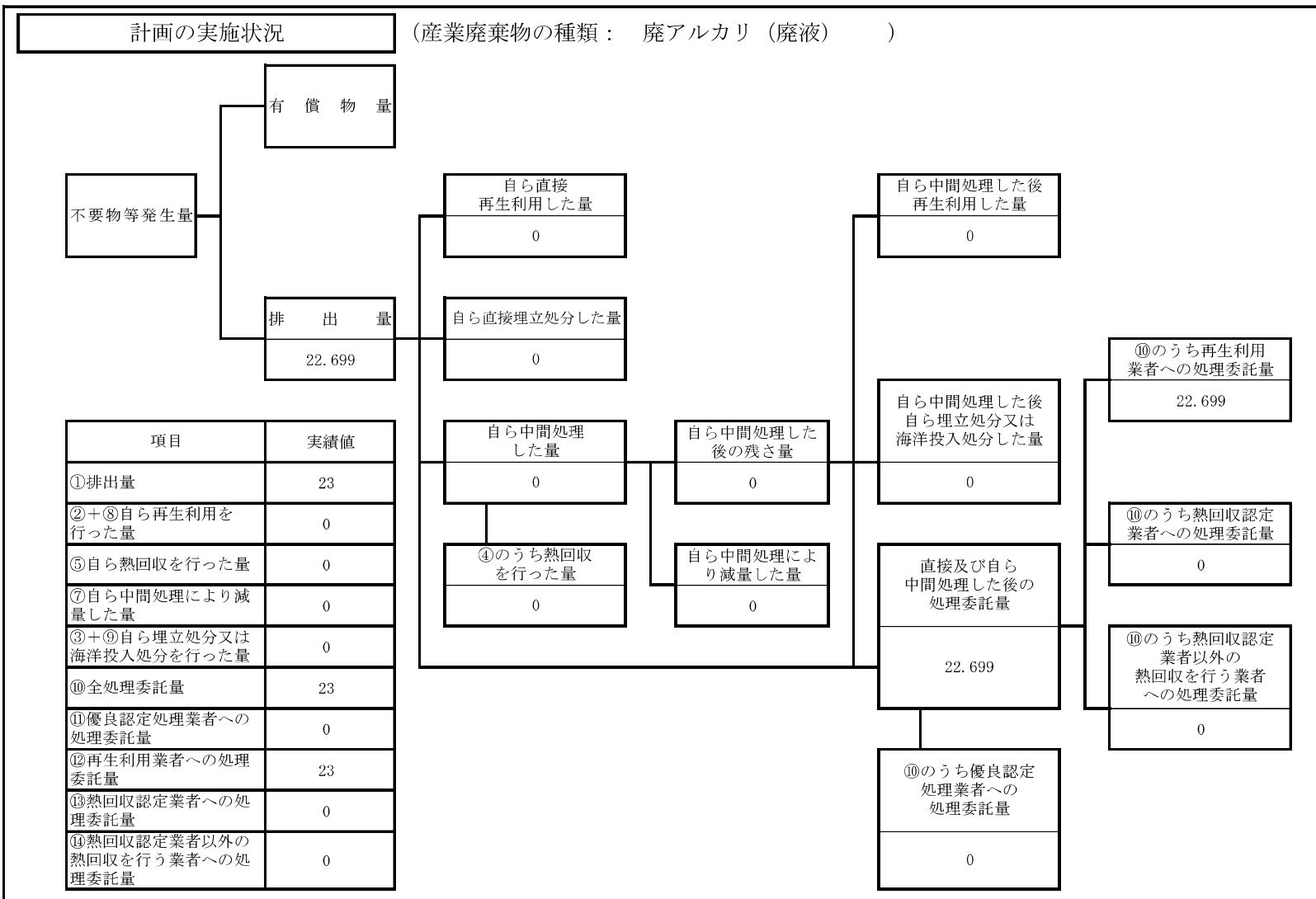
（日本工業規格 A列4番）

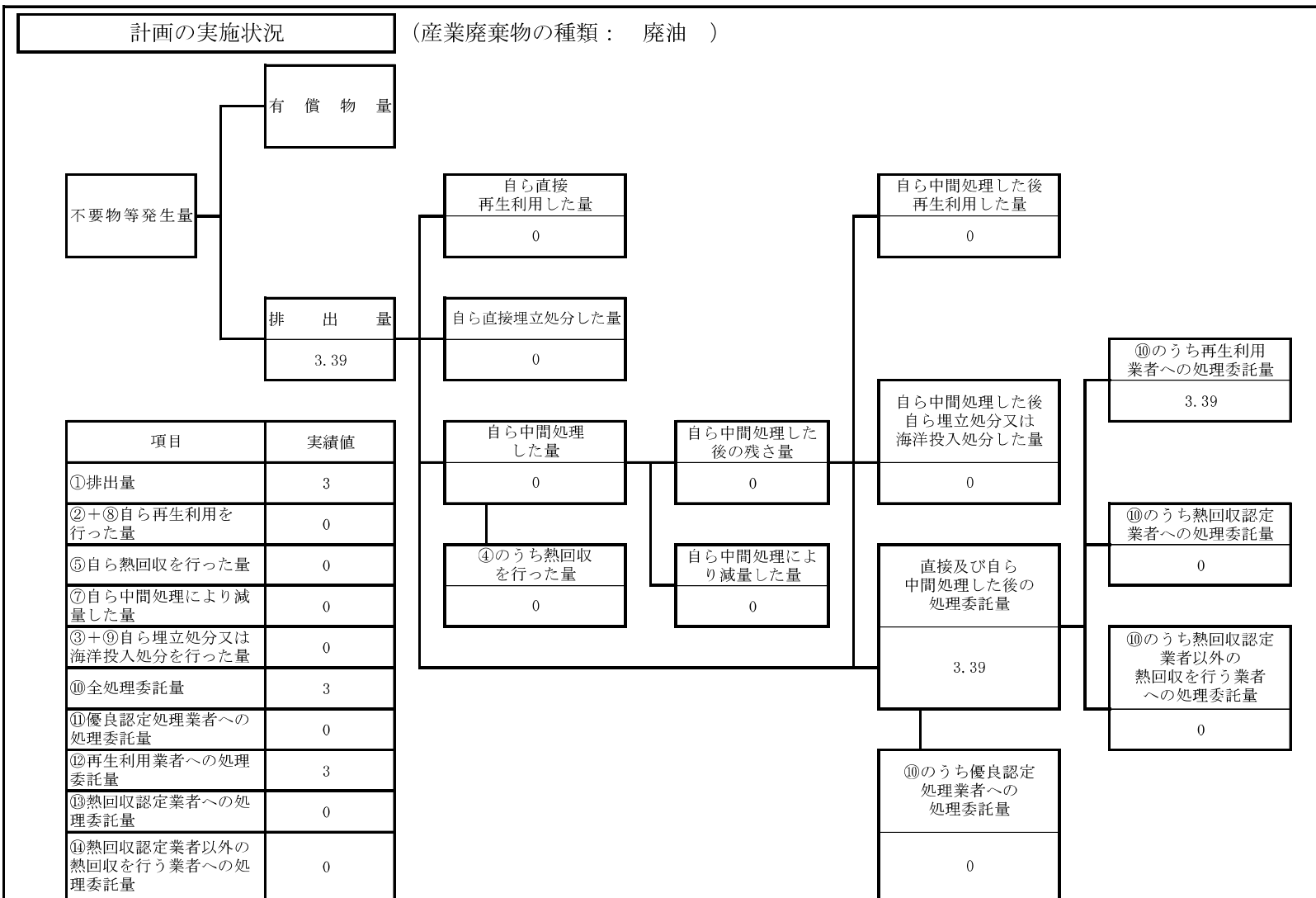


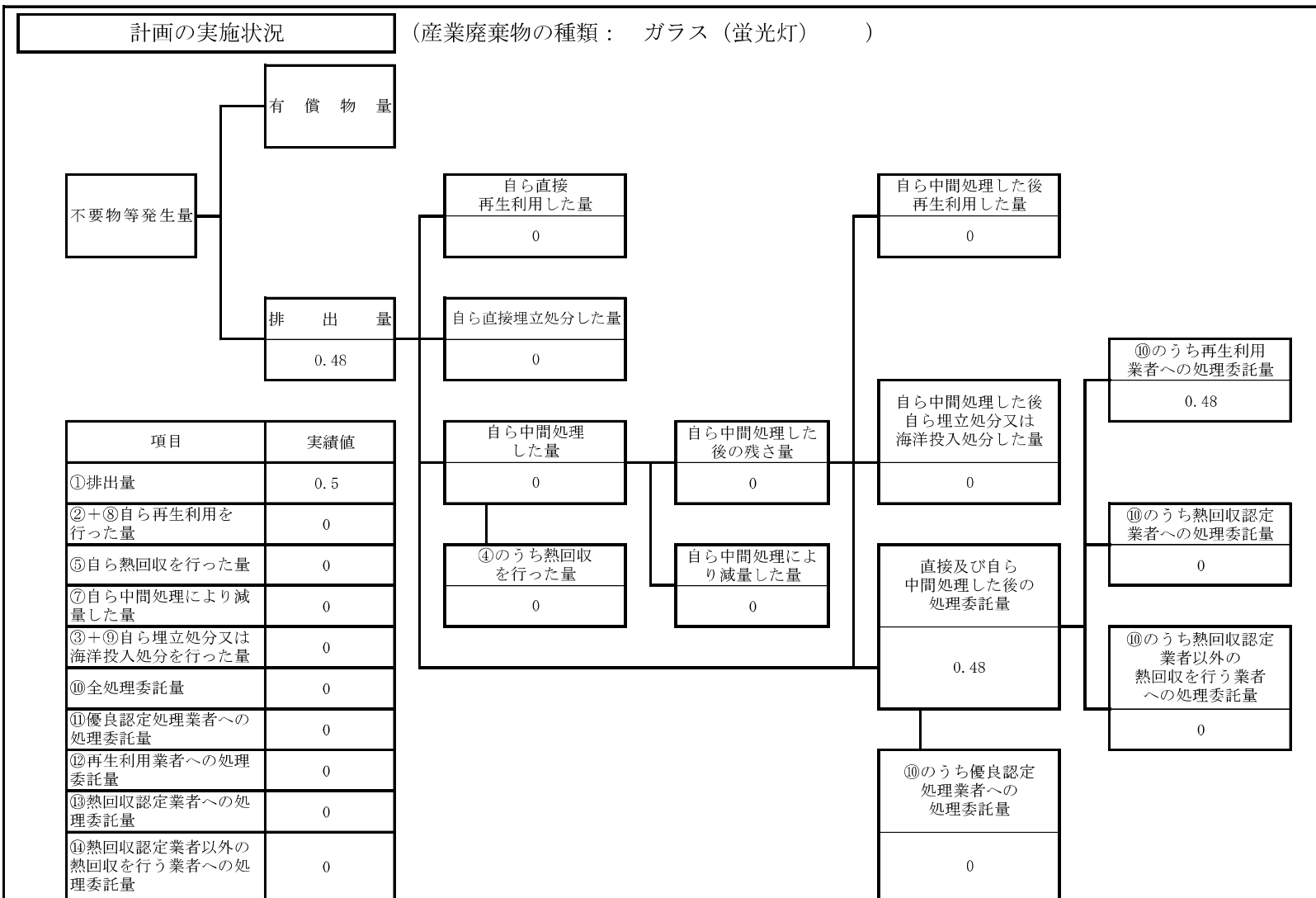


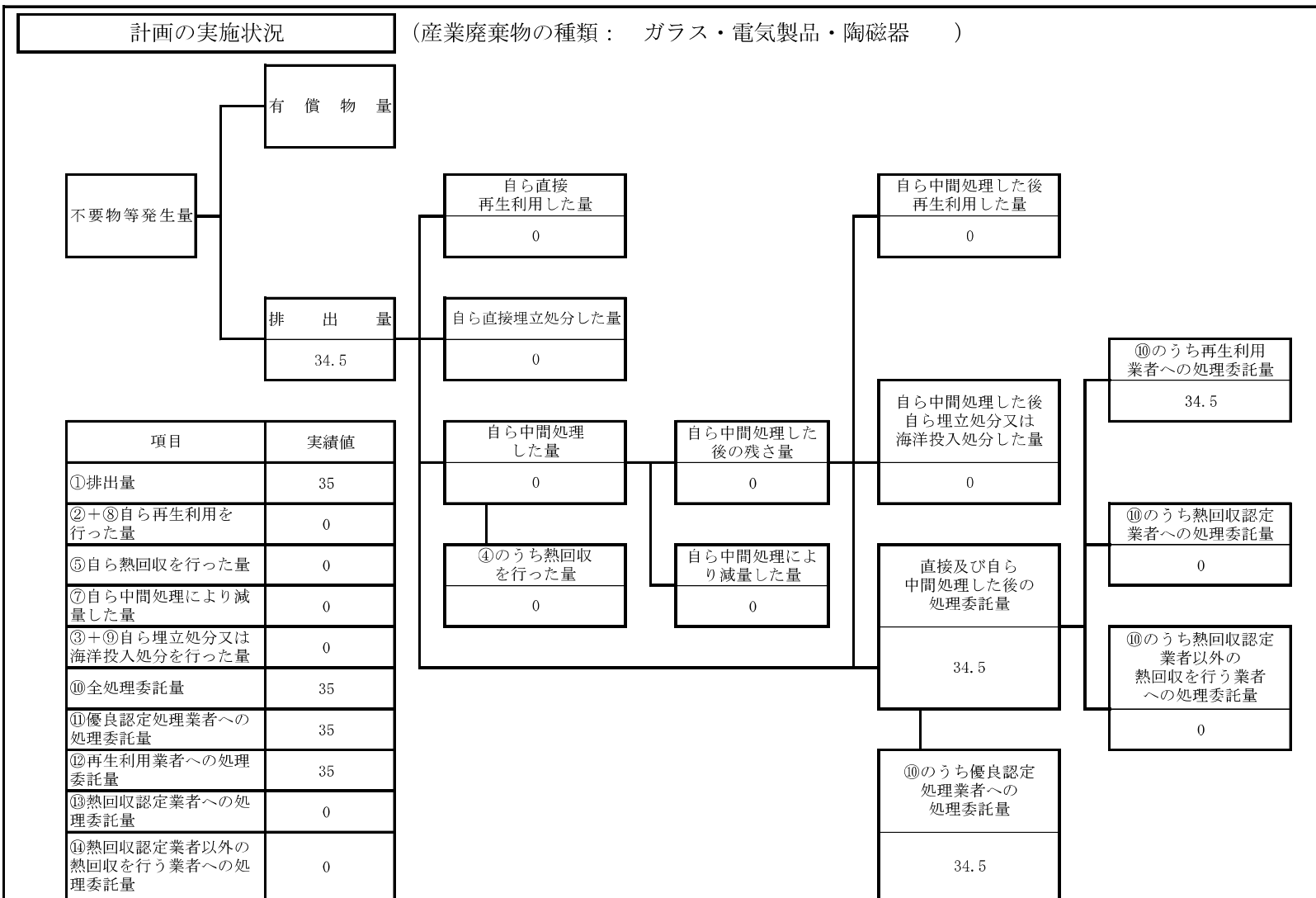


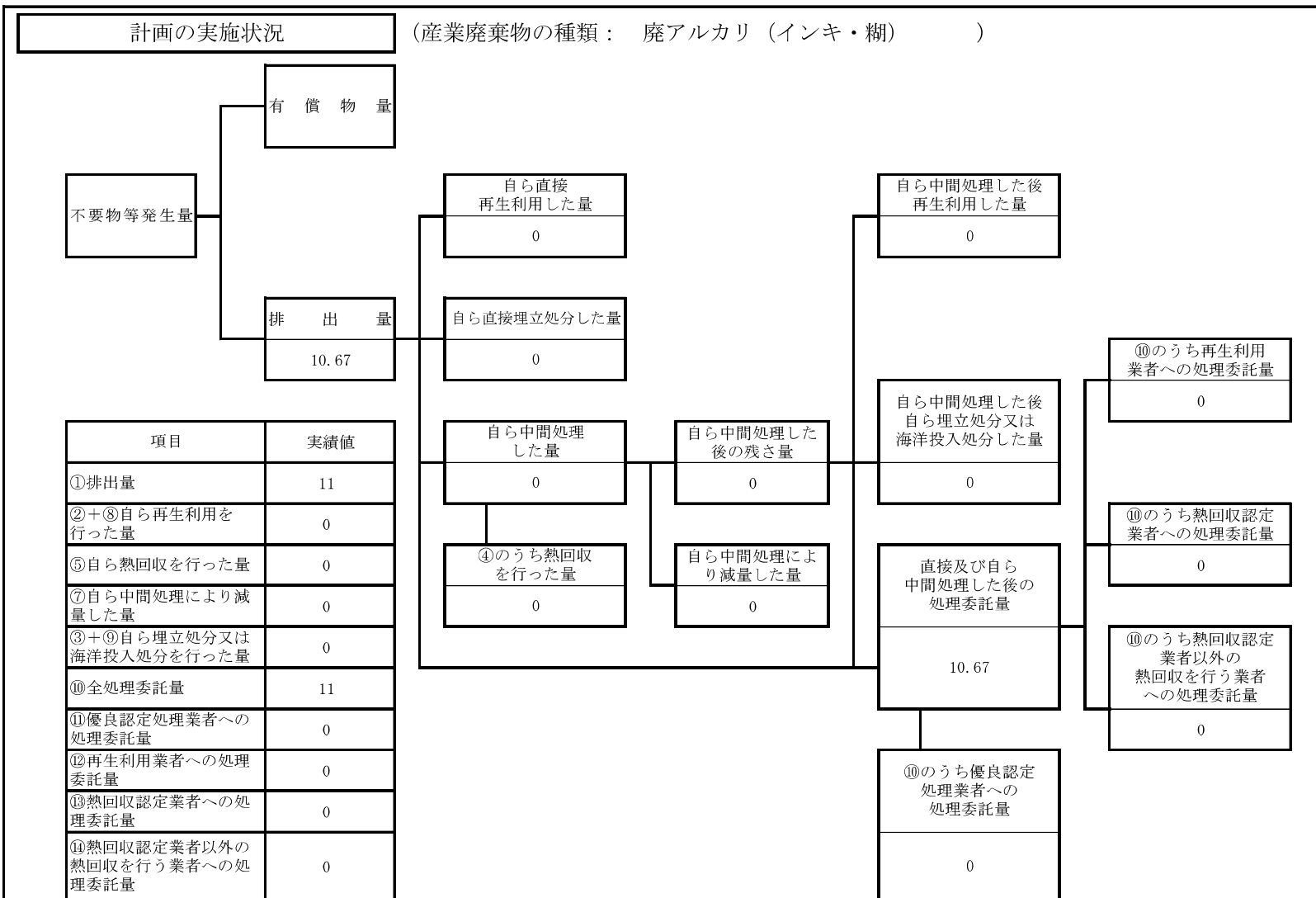


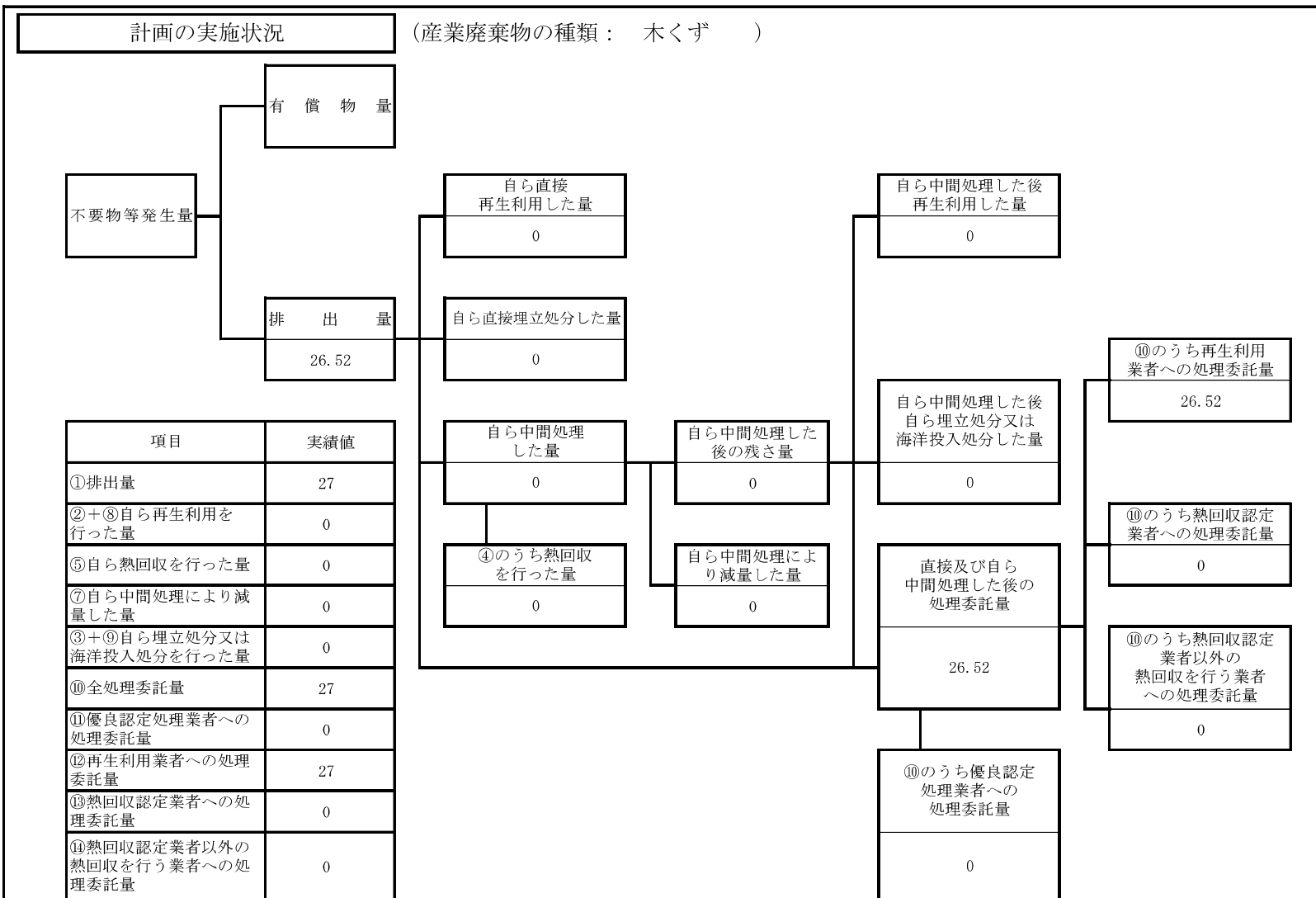












(第3面)

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に言
した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行
第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律
第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者へ
焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を
入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業
廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。